

第17回腫瘍病理セミナー

第4回 金沢医大・大学院医学研究セミナー

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
消化管先端治療学講座 教授

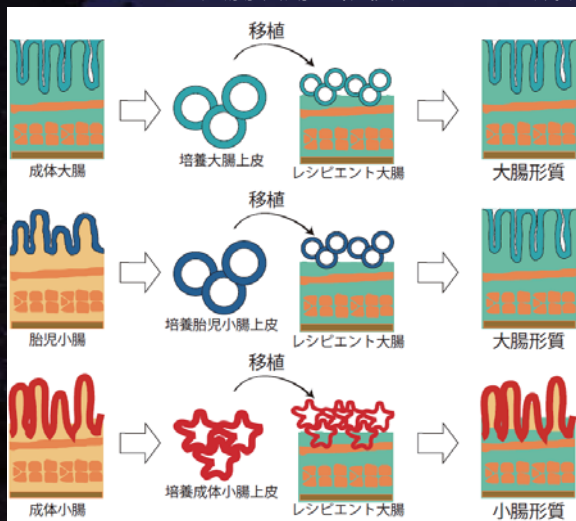
中村 哲也



腸上皮幹細胞移植による 組織再構築

中村先生は培養した腸管上皮幹細胞を腸管組織へ移植する技術を独自に開発し、マウスモデルで大腸潰瘍を修復することに成功しました。

この技術を用い、さまざまな腸管上皮幹細胞が管腔構造を再構築する際の、部位特異的機構などについて研究されています。その成果は、炎症性腸疾患に対する幹細胞移植治療など、消化管領域の再生医療に役立つことが期待されています。



Functional engraftment of colon epithelium expanded in vitro from a single adult Lgr5+ stem cell. Nat Med., 2012

Transplantation of expanded fetal intestinal progenitors contributes to colon regeneration after injury. Cell Stem Cell., 2013

Small intestinal stem cell identity is maintained with functional Paneth cells in heterotopically grafted epithelium onto the colon. Genes & Dev., 2014

日時：平成27年6月2日(火)
18時から
金沢医科大学病院
病院新館12階 特別会議室